



きらっと

ひかる



鈴木 浩子さん  
スマイルハート合同会社 代表社員

D	企業名	スマイルハート合同会社
A	設立	2022年8月8日
T	業務内容	医療用ウィッグの販売、メンテナンス、ウィッグの似合せカット・サイズ調整など
A	所在地	長野市大字鶴賀南千歳町860-6 懐石舎ビル1F TEL 080-9521-5502
	営業時間	10:00~18:00(完全予約制)
	定休日	月曜定休(不定休あり)
	URL	<a href="http://smile-heart-201812.amebaownd.com/">http://smile-heart-201812.amebaownd.com/</a>



坂城町出身。東京マックス美容専門学校卒・美容師免許を取得。関東、東信の美容室で計6年間勤務。その後、オーダーメイドウィッグメーカーなどで経験を積み、2018年12月にウィッグの販売やお手入れなどを専門に行えるサロンをオープン。2022年、スマイルハート合同会社を設立。

# 医療用ウィッグを自分らしくおしゃれに うつむく心に寄り添い、前を向くお手伝い

医学が進歩し、不治の病といわれたがんも、共存する病・共生の社会へと変化している時代。抗がん剤治療を受けながら、社会生活を送る患者さんが増加しています。スマイルハートは、抗がん剤による脱毛や、脱毛症などに悩む方の相談に乗るお手伝いをしたいという気持ちが込められています。

## 抗がん剤治療の脱毛脱毛症など 不安や悩みに寄り添う専門サロン

長野市の南千歳町にある「スマイルハート」は、医療用ウィッグのお手入れや販売、カットやサイズ調整、スタイリングなどを専門に行う「ウィッグの美容室」です。美容師の国家資格のほか、大手ウィッグメーカーで20数年勤務し豊富な実績と経験を持つ鈴木浩子さんが2年前に移転オープン。県内でも珍しい医療用ウィッグの専門サロンとして注目されています。

(一社)ランプス医療美容認定協会で医療美容師の認定も得ている鈴木さんは、お客様の約7割を占める抗がん剤治療の脱毛で悩む方の気持ちに寄り添い、治療前から治療中、治療後までのウィッグのケアを行っていることが特徴です。医療用ウィッグの商品選びは、お客様にご来店いただき、治療による悩みや不安などをお聞きしながらカウンセリングを行うことから始まります。



完全プライベートサロンなので、安心して気軽に来店できる

「最初はずっと泣いていた方が、お帰りの際には手を振って笑顔で帰っていかれる方もいらっしゃいます。打ち解けて、心を開いてくださるのが何よりうれしいですね」と、鈴木さん。商品を売る側、買う側という立ち位置ではなく、時には母となり、娘となり、姉妹となり、家族として親身になってくれるからこそお客様の笑顔が生まれるのでしょうか。

## 完全予約制、完全個室で プライバシーに配慮

スマイルハートは完全予約制、完全個室です。プライバシーが守られており、安心して過ごしていただけます。医療用ウィッグメーカー4社と提携し、カラーやデザインも充実。サイズのフィット感やヘアスタイルのイメージをチェックしながら自分に合ったものを選べます。また、使う頻度によって崩れてしまうヘアスタイルの手直しやカット、スタイリングなどの要望にも対応。お客様の中には脱毛症を発症し、使っているウィッグのメンテナンスに訪れる方もいらっしゃいます。

「その方は中学生の女の子で、最初は店の鏡もかたくなに見えないほどでした。それが来るたびに明るくなって、ご家族にも毎日が楽しいって話しているそうです。今では一人で来店できるくらい自信もついて、その子の成長とともにスマイルハートも成長していけたらなと思っていますよ」。

## 大手には真似できないサービスで お客様の真のニーズをキャッチ

長野市内での起業に先立ち、鈴木さんは長野市の起業塾を受講。2018年12月に知人の美容室の一部を間借りし、医療用ウィッグのメンテナンス・小売業を主



「マイドネーション」により製作された毛髪付き帽子「前髪和毛(にこげ)」

れる喜び。全国のお客様の笑顔が届けられる日も近いことでしょう。

に創業しました。

翌2019年9月には、中心市街地への進出を目指し、長野市が開設していた創業支援施設「チャレンジショップ『巣だち』」へ出店。さらに長野市、長野商工会議所の経営指導・支援を受け、2020年3月に「ウィッグの美容室 スマイルハート」として、南千歳町に新店舗をオープンしました。

「買った人、使う人の喜ぶ顔を想像しながらワクワクしたり、自分らしくいられる仕事が出来てすよね。自分の強みは何か、それを知っているかどうか起業のポイントになると思います」。

現在は、自分の髪をウィッグに使う「マイドネーション」関連事業を展開。誰にどんな髪が届くかわからないヘアドネーションに比べて、マイドネーションは将来の自分や家族など大切な人のために髪を桐箱に入れて保存・活用する取り組みです。鈴木さんが提案するマイドネーションプロジェクトは、今後詳細なマニュアルを作成し、全国の美容室に広めていく予定です。自然に見える、いつもの自分である喜び。